



平成 30 年 5 月 11 日

各 位

上場会社名 和弘食品株式会社
代表者 代表取締役社長 和山 明弘
(コード番号 2813)
問合せ先責任者 執行役員 経理部長 市川 敏裕
(TEL 0134-62-0505)

個別業績の前年実績値との差異に関するお知らせ

平成 30 年 3 月期（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）における個別業績につきまして、前年実績値との差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 個別業績の前年実績値との差異について

平成 30 年 3 月期 通期個別業績と前期実績値との差異（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属する当期純利益	1 株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期実績 (A)	7,818	361	373	255	311.80
当期実績 (B)	8,420	223	247	174	213.69
増減額 (B-A)	602	△137	△125	△80	
増 減 率 (%)	7.7	△38.1	△33.7	△31.5	

(注) 当社は、平成 29 年 10 月 1 日を効力発生日として普通株式 10 株につき 1 株の割合で株式併合を行っております。
平成 29 年 3 月期の 1 株当たり当期純利益については、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。

2. 修正の理由

売上高につきましては、注力しております大手コンビニチェーン、大手外食チェーン等へラーメンスープ、和風調味料、シーズニングオイルなどの業務用調味料の販売が好調に推移し、前期実績比 7.7% の増加となりました。これで、通期の個別売上高は 4 期連続で過去最高を更新しております。

利益面につきましては、売上好調に伴い、拡販に向けてさらに増強した人員・生産設備の投資による固定費の増加に加え、物流コストの増加も影響し、営業利益以下の各段階利益が前期実績を下回る結果となりました。

以 上